ToO 観測手順書

Prop-ID: 23B-N-CT15(京大時間: 23B-K-0025) PI Name: 前原裕之(NAOJ)

- 1. 観測前の準備
  - (a) 望遠鏡の立ち上げ
     <u>http://seimei.nao.ac.jp/wiki/?Manual#q21c9be7</u>
     を参考に望遠鏡を起動し初期化等を終えておいてください。。
  - (b) KOOLS-IFU 制御ソフトの起動
     http://seimei.nao.ac.jp/wiki/?plugin=attach&refer=SeimeiWiki&openfile=KOOLS
     -IFU\_obs-manual-20210716.pdf
     を参考に KOOLS-IFU 制御ソフトを起動し、3.MESSIA サーバーの起動、および、
     4.モーター原点出しを完了させてください。
  - (c) セルフガイドプログラムの立ち上げ
    - 適当なターミナルで以下のコマンドを実行し、192.168.1.144 にログインしてくだ さい。

ssh 192.168.1.144 -lseimei -Y

192.168.1.144 で以下のコマンドを実行してください。 cd /data0/home/seimei/maehara/ag pyraf

Pyraf 起動後に以下のコマンドを実行してください。 import n2\_ag\_flare n2\_ag\_flare.auto\_guide([11,10,2e6])

2. スクリプトを用いた観測方法

原則として岡山天文台現地またはリモートから PI ないし Co-I が観測を行います。ただし、KOOLS-IFU を用いた分光観測において、PI ないし Co-I がリモート観測に対応できない場合は代理観測を依頼する可能性があります。1の観測前の準備とともに、以下のような流れで観測を行って下さい。

- (a) ToO 開始時刻になって天気が安定している場合は、ドームスリットを開けて Slack で指示した観測スクリプトを使って観測していただきます。192.168.1.144 の /data0/home/seimei/maehara/ToO/以下に観測用スクリプトを置いておくので、 Slack で連絡した shell script を実行してください。
- (b) 実行したスクリプトがエラー終了してしまった場合は Slack でその旨ご連絡くださ

い。原因を調べて対応を指示します。5 分以内にレスポンスがなければ ToO 観測 を終了してご自身の観測に戻っていただいて構いません。

- 3. 観測後の終了処理
  - (a) Pyraf で動いているセルフガイドプログラムを Ctrl+C で終了しておいてください。
  - (b) 明け方の薄明時などで構いませんので、以下のコマンドで BIAS, FLAT, COMPARISON を撮って下さい。
     auto\_cal.sh 3 VPH683\_no\_O56
     bias.sh 10 No\_wipe
  - (c) KOOLS-IFU および望遠鏡を所定の手順で終了させておいてください。